



にじいろ通信



だれかを頼ってもいいんだよ。SOSのお話

みなさんは、うれしい事があったとき、楽しい事があったとき、誰に話をしますか？
では、つらい事や悲しい事はどうでしょう？「こんな暗い話、友達に話せないな…」、
「話をしたら、困らせちゃうかもしれない」、「ぼくが（わたしが）我慢すればいいんだ」など、誰かに聞いてほしいのに、とても困っているのに、一人で抱えている人も
いるかもしれません。

困った事があった時、話を聞いてほしい時、お父さんやお母さん、おじいちゃんやおばあちゃんに相談することもあると思いますし、学校だったら先生、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーという相談相手もいます。

土日や夏休みなど、学校が休みの日に「話を聞いてほしい」「相談したい」と思った時には、次のような所もありますよ。

※福島県教育委員会ホームページより

子どものための24時間電話相談

「ふくしま24時間子どもSOS」

0120-916-024

困ったことがあったら、一人で悩まず、何でも相談してください。
24時間いつでも電話できます。
電話料金はかかりません。

(裏面もあります)

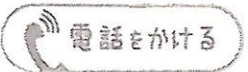


18 さいまでの子どもがつながる

チャイルドライン。

フリーダイヤルで話す

0120-99-7777



毎日 午後4時～午後9時

※チャイルドライン・ホームページより

おとなが子どもの SOS をしっかりと受け止めるために…

子どもたちが話をしてくれた時、ありのままを受け止めましょう。批判やアドバイスをしたくなるかもしれませんが、子どもたちは「自分の思いを聞いてもらえない」と感じてしまいます。また、自分から「困っている」「助けてほしい」と言えない子どもたちもいます。いつもと様子が違うな、元気がないなと感じたら「最近どう？」などと話しかけてみましょう。

そして、困り事や心配事があれば、大人も周りの人を頼りましょう！

(書いた人：志摩 育子)



—お気軽にお問い合わせ・ご相談ください—



連絡先：本宮市教育委員会 幼保学校課 (本庁2階)



電話：0243-24-5445 (内線1246)



E-mail : ssw@city.motomiya.lg.jp



スクールソーシャルワーカー (大久保・志摩)

